

まほらいな市民大学の様子

令和8年2月5日（木）

『 創造館の見学となつかしい映像の鑑賞 』

講師 伊那市創造館長 捧 剛太 氏



昭和5年に当時の近代建築の粋を集めた「上伊那図書館」が建設され、その後平成22年5月には「伊那市創造館」としてリニューアルオープンされた会館で講座を行いました。

最初に捧館長から館内展示物の紹介がありました。そして、4つのグループに分かれて2階にある展示『井上井月』『神子柴遺跡』『企画展 ある一家の十五年戦争』『書庫』を順々に見学しました。続いて「なつかしい映像の鑑賞」を行い、16ミリフィルム2本『のびゆく駒ヶ根』と『県政ニュース 三六災害』を観ました。1階の『戦時中の伊那飛行場の展示』や3階の『昆虫食展』など、貴重な資料を見たり、普段見られない映像を鑑賞したりすることができました。

学生からは、「創造館はもうすぐ100年を迎える素晴らしい建物で、伊那や県の宝だと思いました。いろいろ見学できて面白かった。」「戦争に関する資料がよく整理されており、一兵士の日記にとっても心を打たれました。戦没者名簿が残されていることに驚きました。」「創造館をなつかしく見学しました。16mmフィルムは貴重な映像でした。」「映像で自然災害（三六災害）の悲惨さを見てビックリしました。災害のことを改めて思い出し、小学生の頃の記憶がよみがえりました。」「貴重な展示品ばかりでした。なかなか一人では見られない貴重な時間をありがとうございました。」といった感想がありました。